

栃木県立栃木女子高等学校 文芸 部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○完成度の高い部誌の制作を目指す。また、エッセイコンテストなどにも積極的に挑戦する。 ○活動をととして、生徒が充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確認する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。	
休養日	○原則として月曜日を活動日とし、それ以外を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	・部集会	
5月	・湊町ポケットパーク清掃活動 ・部誌「大陸」のテーマ検討	
6月	・部誌テーマ決定	
7月	・部誌制作（～8月）	
8月		
9月	・「椽」文芸賞応募作品の検討、制作	
10月		
11月		
12月	・「インエア」（3年生に送る部誌）制作（～1月）	
1月		
2月		
3月		

栃木県立栃木女子高等学校 演劇部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。	
休養日	○原則として、毎週火曜、木曜、土曜、日曜を休養日とする。 ○大会参加等で土曜日や日曜日の休養日が確保できなかった場合は、大会後に臨時に休養日を設ける。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間以内として18時00分には完全下校とする。休業日に活動する場合は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	栃木高校との交流会参加	
5月		
6月	第41回下都賀地区高校演劇フェスティバル参加	
7月	第38回高校生演劇ワークショップ第1日・第2日参加	
8月	演劇講習会参加	
9月		
10月	第16回県南ブロック演劇大会	
11月	第46回栃木県高等学校総合文化祭演劇研究大会参加	
12月		
1月	第60回関東高等学校演劇研究大会参加	
2月		
3月	第16回とちぎ蔵の街・高校演劇祭参加	

栃木県立栃木女子高等学校 英語部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○英語ディベートの各種大会および講習会等への参加を目標に校内での練習計画を立てて技能向上を目指し、昨年以上の大会入賞を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。	
休養日	○原則として月曜日、火曜日、金曜日を活動日とする。 ※ただし大会前は活動日を増やす。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16:00～18:00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	28日(日) 春季講習会第1回(宇都宮高校)	
5月	26日(日) 春季講習会第2回(オンライン)	
6月	9日(日) 栃木県英語ディベート春季大会(宇都宮東高校)	
7月	21日(日) 夏季講習会第1回および指導者講習会(宇都宮高校)	
8月		
9月	8日(日) 秋季講習会第1回(オンライン)	
10月	20日(日) 秋季講習会第2回(宇都宮東高校)	
11月	2日(土) 第16回D-1 英語ディベート選手権大会 兼 第19回全国高校生英語ディベート大会栃木県予選大会(宇都宮高校)	
12月	8日(日) 冬季講習会第1回(オンライン)	
1月	13日(月) 冬季講習会第2回(宇都宮高校)	
2月	2日(日) 冬季講習会第3回兼HPDU杯栃木県大会(宇都宮高校)	
3月	15日(土) 栃木県英語ディベート冬季大会(宇都宮女子高校)	

栃木県立栃木女子高等学校 新聞部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、話し合いを重視した活動を行う。 ○社会に対する関心を深めるとともに、文章を書く能力の向上を目指す。 ○充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の個の伸長を基本として、生徒間及び生徒と教師間の望ましい人間関係の構築を目的として活動を行う。	
休養日	○原則として、火曜日～日曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16:00～18:00の2時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は活動を行わない。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月	○「栃女高新聞」発行	
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月	○「栃女高新聞」発行	

栃木県立栃木女子高等学校放送部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○アナウンス・朗読部門においては、県大会の決勝進出を、さらに上位大会への推薦をめざす。 ○番組制作に挑戦し、コンテスト出場をめざす。 ○広く社会に関心を持ち、情報の発信ができる人材をめざす。 ○放送を通じて、校内外で貢献する。	
活動方針	○大会出場をめざして、放送技術の習得をする。	
休養日	○火曜日・水曜日・木曜日・土曜日・日曜日	
活動時間	○月曜日、金曜日の放課後１８：００まで。 ○必要に応じて（大会前など）平日の活動日を追加する。 ○必要に応じて、土曜日等に半日程度の活動をする。	
月	参加予定大会等	その他
４月		
５月	【校外】２６日(日) FMくらら８５７「Tochigi high school radio」	
６月	【校外】８日(土)、９日(日) NHK杯全国高校放送コンテスト栃木県予選 【校内】１０日(月) 芸術鑑賞会 アナウンス	
７月	【校内】１８日(木)合唱コンクール アナウンス	
８月	【校外】(下旬) 顧問生徒研修会(番組) 【校内】３１日(土) 学校祭 アナウンス	
９月		
１０月	【校外】(下旬) 放送技術研究会 (アナウンス・朗読)	
１１月	【校外】１６日(土) 放送コンテスト新人大会 【校外】２４日(日) FMくらら８５７「Tochigi high school radio」	
１２月		
１月	【校外】２６日(日) FMくらら８５７「Tochigi high school radio」	
２月		
３月	【校内】２０日(木) 芸術発表会 【校外】２３日(日) FMくらら８５７「Tochigi high school radio」	

栃木県立栃木女子高等学校 JRC 部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○校内外の活動だけでなく、県のJRC活動にも積極的に参加し、リーダーシップを発揮できる人材の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○リーダーとして必要な知識や技術、経験を養うのを目的として、夏季休業中に2泊3日の合宿を行う。	
休養日	○原則として、毎週木曜日を活動日とし、それ以外は休養日とする。ただし、土日の活動は不定期（月に0～5日） ○長期休業中は、原則休養日。ただし、ホラソアや県の活動等は不定期に入る。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時00分には完全下校とし（交通ダイヤの関係で多少の前後あり）、休業日は4～8時間程度（その都度異なる）とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	【校内】アイスブレイク 【校外】23（日）県役員会議、29（土）「こども習い事フェスタ」ホラソア	
5月	【校内】校内清掃	
6月	【校外】11（日）新入生歓迎会（宇都宮市東生涯学習センターにて）	
7月	【校内】学校祭、展示発表の準備 【校外】クリーンウォーク等、JRC統一活動	
8月	【校内】学校祭、展示発表の準備 【校外】2（水）～4（金）リーダーシップ・トレーニング・センター 20（日）夏季大会、県役員会議	
9月	【校内】トレーニング・センターの振り返り	
10月	【校外】14（土）赤十字大会（コンセーレにて）	
11月	【校外】福島交流	日程や詳細については未定
12月	【校外】茨城県・栃木県交流会 リーダー研修会 NHK海外たすけあい募金	日程や詳細については未定
1月	【校内】不要文員回収	
2月	【校内】機関誌「踏跡」執筆 【校外】冬季大会	日程や詳細については未定
3月	【校外】スタディーセンター（山梨県）	

栃木県立栃木女子高等学校 書道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。生徒間の話し合いを重視する。 ○完成度の高い制作を目指す。各種コンクールへも積極的に挑戦する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○活動時間内に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術力の向上と、生徒同士のコミュニケーション能力育成を目的として、他校書道部展への見学を行う。 ○熱中症予防対策として、温度計を活用した活動のリスクマネジメントを図る。	
休養日	○原則として、毎週土曜、日曜を休養日とする。 ○展覧会前で休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	年間を通して各種展覧会に出品のための作品制作 ・栃高書道部展友情出品作品制作 ・下野の書展高校選抜展作品制作 ・学校祭出品用臨書作品制作	
5月	・栃高書道部展友情出品作品制作及び校内批評会 ・下野の書展高校選抜展作品制作 ・学校祭出品用臨書作品制作 ・宇都宮中央高校書道部展見学	
6月	・栃高書道部合同批評会(土曜日)及び作品制作 ・学校祭出品用臨書作品制作	
7月	・栃高書道部合同選別会、裏打ち、部展受付手伝い(いずれも土曜日) ・宇都宮高校、鹿沼高校など書道部展見学 ・学校祭出品用臨書作品制作	
8月	・学校祭パフォーマンス書道作品制作 ・下野書道展作品制作	
9月	・高校書道展作品制作 ・下野書道展作品制作	
10月	・高校書道展作品制作 ・学校書写書道展作品制作	
11月	・高校書道展作品制作 ・学校書写書道展作品制作	
12月	・高校書道展(栃木県総合文化センターでの搬入飾りつけ、受付当番、搬出、批評会) ・書初め展作品制作 ・宇都宮女子高校書道部展見学	
1月	・芸術発表会作品制作 ・書初め展作品制作	
2月	・芸術発表会作品制作	
3月	・芸術発表会作品制作 ・裏打ち	

栃木県立栃木女子高等学校美術部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○高等学校美術展への出展、さらには全国総合文化祭への出場を目指す。 ○まんが甲子園の優勝を目指す。 ○各種コンクールに挑戦する ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確認する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ活動時間内に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と、生徒同士や、生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、技術講習会への参加を行う。	
休養日	○原則として、毎週土曜、日曜を休養日とする。 ○展覧会前や、まんが甲子園の練習等で休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として17時45分には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月	部活動集会、栃木市役所との打ち合わせ（渡良瀬遊水地キャラクター）、年間計画作成	
5月	各自、創作活動	
6月	各自、創作活動	
7月	まんが甲子園、各自、創作活動	
8月	栃女祭準備	
9月	栃女祭 作品展示	
10月	各自、創作活動	
11月	各自、創作活動	
12月	栃木県高校美術展参加	来年度の全国総合文化祭の出品作品が選考される予定
1月	各自、創作活動	
2月	各自、創作活動	
3月	芸術発表会展示（栃木市文化会館ギャラリー）、3年生とのお別れ会	芸術発表会が実施予定

栃木県立栃木女子高等学校ギター・マンドリン部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	・部活動を通して人格の形成を目指す ・音楽に親しみ、幅広い素養を身につける ・部活動と学習の両立を図り充実した高校生活をおくることを目指す	
活動方針	・部活動と学習の両立を十分に図れるよう、適切な部活動(時間・内容等)を実施する ・技術の向上を図るとともに(月1回程度外部講師招聘)生徒間の円滑な人間関係が構築できるよう環境づくり等に努める ・熱中症対策等として、夏期の練習には十分配慮する	
休養日	・原則として、月・水及び土・日曜日を休養日とする(発表会・総文祭・学校祭前などは別日程) ・夏期・冬期・春期休業期間は十分に休養をとる	
活動時間	・平日の活動時間は16時から17時を原則とする(発表会前などは一時間程度延長) ・月1回程度外部講師の指導を受ける土曜日は半日(午前・午後いずれか)程度とする ・定期試験1週間前は活動しない	
月	参加予定大会等	その他
4月	初心者の1年生に上級生が、基礎から丁寧に技術指導を行う。 楽器の手入れ・使い方等も含めて指導する。	
5月	外部講師の久松先生による専門的な指導を受け、技術習得に努める(5/17・金)。 学校祭に向けて選曲をし、1曲ずつ仕上げていくことを目標に練習を行う。	
6月		
7月		
8月	栃女祭(8/31・土)	
9月	栃木県総合文化祭	
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月	栃女芸術発表会(3/20・木)	

栃木県立栃木女子高等学校オーケストラ部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○全国選抜オーケストラフェスタにおいて、多くのオーディション合格者が出るよう日々の練習に研鑽を積む。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的とする。 ○熱中症予防対策として、空調管理された部屋を適宜使用する。	
休養日	○原則として、毎週水曜、土曜、日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌月曜日を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時には完全下校とし（交通ダイヤの関係で多少の前後あり）、休業日は3時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	第48回全国高等学校総合文化祭 清流の国ぎふ総文2024	
9月	栃木県高等学校文化連盟総合文化祭総合音楽祭 栃木県高等学校文化連盟総合文化祭総合開会式	
10月		
11月		
12月	全国高等学校オーケストラフェスタ出場予定	
1月	栃木県高等学校音楽祭	
2月		
3月	第42回芸術発表会	

栃木県立栃木女子高等学校コーラス部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。 ○部員全員の学業成績の向上を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○生徒の技術・競技力の向上と生徒間の生徒同士や生徒と教師等の望ましい人間関係の構築を目的として、夏季休業中に1泊2日の合宿を行う。 ○熱中症予防対策として、空調管理された部屋を適宜使用する。	
休養日	○原則として、毎週土曜日、日曜日を休養日とする。 ○大会参加等で休養日が確保できなかった場合は、翌週の平日のどこかを休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時には完全下校とし（交通ダイヤの関係で多少の前後あり）、休業日は3時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。ただし、当該期間においても、大会等参加の場合は、校長の承認を得て活動を実施することもある。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月	うつのみやレディーシンガーズ晶 演奏会賛助出演	
7月	第2回定期演奏会 校内合唱コンクールでの演奏 夏合宿（岩手県陸前高田市）	
8月	ホール練習 県合唱コンクール 学校祭	
9月	西村朗追悼コンサート賛助出演 栃木県高等学校文化連盟総合音楽祭 関東合唱コンクール	
10月	全日本合唱コンクール全国大会	
11月	栃木県高等学校文化連盟合唱部会実技講習会	
12月	栃木市文学館クリスマスコンサート（予定）	
1月	栃木県高等学校音楽祭 栃木県ヴォーカルアンサンブルコンテスト	
2月		
3月	関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト 第42回芸術発表会 福島声楽アンサンブルコンテスト	

栃木県立栃木女子高等学校 茶道部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○日本の伝統文化に親しみ、所作を整えることにより精神性を高め、落ち着いた生活を送る態度を養う。 ○裏千家の初歩的な手前を習得しする。 ○主体的に行動し、協調性を高める。	
活動方針	○部活動の実施にあたり、感染症対策や怪我等の防止、下校時の安全の確保に努める。 ○望ましい人間関係を構築する。	
休養日	○原則として火曜日～日曜日を休養日とする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	4月27日 茶会開催	
5月		
6月		
7月		
8月	8月上旬 南部地区交流会 8月31日 茶会開催	
9月		
10月		
11月		
12月	3年生を送る茶会開催	
1月		
2月		
3月		

栃木県立栃木女子高等学校 華道部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○日本文化に触れ、伝統文化を継承する心を養う。 ○龍生派および草月流の初歩的な型を修得する。 ○主体的に行動し、協調性を高める。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。 ○部活動の実施にあたり、怪我等の防止や下校時の安全の確保に努める。 ○望ましい人間関係を構築する。	
休養日	○原則として火曜日（龍生派）木曜（草月流）を活動日とし、それ以外を休養日とする。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間程度として18時00分には完全下校とする。休業日に活動する場合は4時間程度とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。	
月	参加予定大会等	その他
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	8月3日 南部地区交流会 8月26日 華道展示	
9月		
10月		
11月		
12月	南部地区生花美術展	
1月		
2月		
3月		

栃木県立栃木女子高等学校 クッキング部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施し、怪我等の防止に努める。 ○コミュニケーション能力を養い、協力して料理を作り上げることの大切さを学び、調理の技術を身に付ける。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○部活動の実施にあたり、健康管理に十分に配慮し、怪我等の防止に努める。 ○望ましい人間関係を構築する。	
休養日	○原則として木曜日～火曜日を休養日とする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	学校祭販売用商品研究	
5月	季節の調理	
6月	季節の調理	
7月	学校祭販売用商品研究	
8月	学校祭販売（栃女サブレ、オリジナルどら焼き）	
9月	季節の調理	
10月	季節の調理	
11月	季節の調理	
12月	季節の調理	
1月	季節の調理	
2月	季節の調理	
3月	季節の調理	

栃木県立栃木女子高等学校 手芸部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施し、怪我等の防止に努める。 ○コミュニケーション能力を養い、手芸の技術を身に付ける。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○部活動の実施にあたり、健康管理に十分に配慮し、怪我等の防止に努める。 ○望ましい人間関係を構築する。	
休養日	○原則として火曜日～日曜日を休養日とする。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月	学校祭販売・展示用作品制作	
5月	学校祭販売・展示用作品制作	
6月	学校祭販売・展示用作品制作	
7月	学校祭販売・展示用作品制作	
8月	学校祭（手芸品の販売、展示）	
9月	F H J クリエイティブコンテスト作品制作	
10月	F H J クリエイティブコンテスト作品制作	
11月	F H J クリエイティブコンテスト応募	
12月	芸術発表会展示作品制作	
1月	芸術発表会展示作品制作	
2月	芸術発表会展示作品制作	
3月	芸術発表会展示	

栃木県立栃木女子高等学校 化学部の活動方針及び年間活動計画等

目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。事故・怪我等の防止に努め、生徒の自立した話し合い・準備を徹底し、実験・観察を行う。 ○栃木県高等学校文化連盟 自然科学部会研究発表会への出展、全国大会出場を目指す。 ○活動をととして、実験の基本操作を習得し、化学への興味関心を育てる。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○探求心を持ち、身近な現象を見落とさずに、自らの疑問を具体化し実験観察する。	
休養日	○原則活動日は火曜日と木曜日or金曜日（週2日）のみで、それ以外は休養日。	
活動時間	○一日の活動時間は、原則として16：00～18：00の2時間程度とする。	
月	参加予定大会等	その他
4月		全国大会に向けての実験、考察
5月		全国大会に向けての実験、考察
6月		全国大会に向けての実験、考察
7月		全国大会に向けての発表準備
8月	全国高等学校総合文化祭（岐阜県）	全国大会での発表 文化祭に向けての展示準備 12月 実施の研究発表会に向けての実験、考察
9月		12月 実施の研究発表会に向けての実験、考察
10月		12月 実施の研究発表会に向けての実験、考察
11月		12月 実施の研究発表会に向けての実験、考察
12月	栃木県高等学校文化連盟 自然科学部 研究発表会	
1月		次年度に向けての実験、発表
2月		次年度に向けての実験、発表
3月		次年度に向けての実験、発表

栃木県立栃木女子高等学校 地球部の活動方針及び年間活動計画等		
目標	○部活動の実施にあたっては、生徒の安全を第一に考えて実施する。怪我等の防止に努め、生徒間の話し合いを重視する。 ○活動をととして、生徒が心身を鍛え、充実した学校生活を送ろうとする主体的な態度を養うとともに、生徒の学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の育成を目指す。	
活動方針	○生徒の健康管理に十分に配慮し、適正な休養日を確保する。 ○学校生活や授業等に支障のない範囲で、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。	
休養日	○原則として、毎週月曜、水曜、木曜、土曜、日曜を休養日とする。 ○観察会等参加で土曜日や日曜日の休養日が確保できなかった場合は、翌週に臨時に休養日を設ける。 ○長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。	
活動時間	○一日の活動時間は、平日は2時間以内として18時00分には完全下校とする。 ○定期試験初日の1週間前から定期試験実施期間（最終日を除く）は原則として活動を行わない。	
月	参加予定大会等	その他
4月	実験	
5月	バケツ稲の田植え 実験	
6月	学校祭に向けた準備	
7月	学校祭に向けた準備	
8月	学校祭に向けた準備	
9月	実験	
10月	里山観察会	
11月	実験	
12月	実験	
1月	実験	
2月	実験	
3月	実験	

栃木県立栃木女子高等学校 軽音楽部の活動方針及び年間活動計画等

目標	・バンド活動をするにより、仲間との良好な交友関係を築く。 ・それぞれの楽器の知識や演奏技術を向上させ、学校祭等のライブで発表する。また、外部コンテストや演奏会での発表を目指す。 ・さまざまなジャンルの音楽に触れることで、自由な表現の在り方について学ぶ。 ・ライブの運営や機材の取り扱いについて学び、軽音楽活動全体についての知識を身につける。	
活動方針	・個々のグループの活動を優先し、学校祭等でのライブ演奏を目標とする。 ・グループ内の他のメンバーや、他のグループを尊重し互いに高め合えるよう、助け合って活動する。 ・ライブの企画・運営等にも積極的、主体的に関わり、汎用性のある思考力・行動力を身につける。	
休養日	土曜日・日曜日を休養日とする。	
活動時間	12:20～12:55 16:00～17:50	
月	参加予定大会等	その他
4月	・おやまMIRAIフェス参加 ・新歓ライブ	
5月	・模擬ライブ	
6月	・模擬ライブ+PA練習会 ・引退ライブ	
7月	・なつこい（高校生バンド選手権）参加 ・栃木県軽音楽部バンドコンテスト参加 ・一年生デビューライブ	
8月	・学校祭	
9月	・模擬ライブ+PA練習会 ・栃木市高校生合同文化祭参加	
10月	・ハロウィンライブ	
11月	・模擬ライブ+PA講習会	
12月	・クリスマスライブ	
1月		
2月		
3月	・卒業ライブ	